

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平9-140634

(43) 公開日 平成9年(1997)6月3日

(51) Int.Cl.⁶

A 4 7 K 17/02

識別記号

庁内整理番号

F I

A 4 7 K 17/02

技術表示箇所

Z

審査請求 未請求 請求項の数 1 書面 (全 2 頁)

(21) 出願番号

特願平7-344684

(22) 出願日

平成7年(1995)11月24日

(71) 出願人 596002284

高橋 義明

札幌市南区澄川3条5丁目2-5-103号

(72) 発明者 高橋 義明

札幌市南区澄川3条5丁目2-5-103号

(54) 【発明の名称】 洋式便器用の紙の使い捨てトイレマット

(57) 【要約】

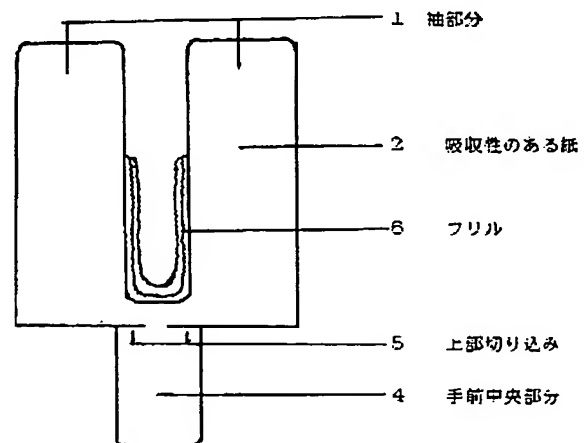
【目 的】 この発明は、洋式便器を使用する男子の子供や老人の尿の横飛びしや、縁こぼしや手前へのたれこぼしなどを、使い捨てできる紙でできたマットで吸収させトイレを衛生を保つ洋式便器用の紙の使い捨てトイレマットに関するものである。

【構 成】 【イ】 吸収性の高い紙2を洋式便器の左右の床に長く袖状1にし、便器手前中央部分4をつけ、便器を囲むようにする。

【ロ】 便器を囲む紙の内がわに大きめのフリル6を付けることにより便器の備え付け部分への尿の浸透を防ぎ、どこの製品の洋式便器でも合うようにする。

【ハ】 紙の裏面全体に薄手のビニールを貼り床への尿の浸透を防ぐ、又、紙の表面に色や香料を加えると、より効果的である。

【ニ】 手前中央部分4の上部に切り込み5をいれることにより、従来の洋式便器用床マットの袖部分3が、切り込み5の表に出るようにすると、手前中央部分4が、従来のマットの上ののるようなかたちになる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 【イ】 吸収性の高い紙2を洋式便器の左右の床に長く袖状1にし、便器手前中央部分4をつけ、便器を囲むようにする。

【ロ】 便器を囲む紙の内がわに大きめのフリル6を付けることにより便器の備え付け部分への尿の浸透を防ぎ、どこの製品の洋式便器でも合うようにする。

【ハ】 紙の裏面全体に薄手のビニールを貼り床への尿の浸透を防ぐ、又、紙の表面に色や香料など加えると、より効果的である。

【ニ】 手前中央部分4の上部に切り込み5をいれることにより、従来の洋式便器用床マットの袖部分3が、切り込み5の表に出るようにすると、手前中央部分4が、従来のマットの上ののりようなかたちになる。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 この発明は、洋式便器を使用する男子の子供や老人の尿の横飛びしや、手前への垂れこぼしを、使い捨てできる紙でできたマットで吸収させ、トイレを衛生的に保つ洋式便器用の紙の使い捨てトイレマットに関するものである。

【0002】

【従来の技術】 現在使用されている洋式便器用床マットは、袖部分3が短く男子の子供や老人が使用する場合、横飛びしや垂れこぼしなどが多く、トイレマット以外の床も汚れやすいし、トイレマットの洗濯や、せまい中でのトイレ掃除も大変である。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 男子が洋式便器を使用する場合、特に子供は、便器の縁や横などに尿をよく飛ばし便器のそなえ付け部分に尿がはいり込んだり、便器左右の床にしみ込んだりしてトイレ掃除が大変であると、主婦などからの強い要望にこたえるために発明された。

【0004】

【課題を解決するための手段】 いま、この構成を説明す

ると、

【イ】 吸収性の高い紙2を洋式便器の左右の床に長く袖状1にし、便器手前中央部分4をつけ、便器を囲むようにする。

【ロ】 便器を囲む紙の内がわに大きめのフリル6を付けることにより便器の備え付け部分への尿の浸透を防ぎ、どこの製品の洋式便器でも合うようにする。

【ハ】 紙の裏面全体に薄手のビニールを貼り床への尿の浸透を防ぐ、又、紙の表面に色や香料を加えると、より効果的である。

【ニ】 手前中央部分4の上部に切り込み5をいれることにより、従来の洋式便器用床マットの袖部分3が、切り込み5の表に出るようにすると、手前中央部分4が、従来のマットの上ののりようなかたちになる。

【0005】

【作用】 次に本発明の作用を述べると、本発明を、洋式便器の床にひいておけば、男子の子供や老人などの尿の左右への横飛びしや縁こぼし、手前中央の垂れこぼしなど吸収し、汚れれば使い捨てができるので、トイレ掃除がかんたんにすまずことができる。

【0006】

【発明の効果】 本発明により、男子の子供の多い家庭や、老人夫婦だけの家庭など、トイレ掃除をするにも大変な家庭も数多くある為、トイレの床の一番汚れる部分を、本発明の紙マットで吸収させ使い捨てすることにより、トイレを衛生的に保ちトイレ掃除が楽になる。

【図面の簡単な説明】

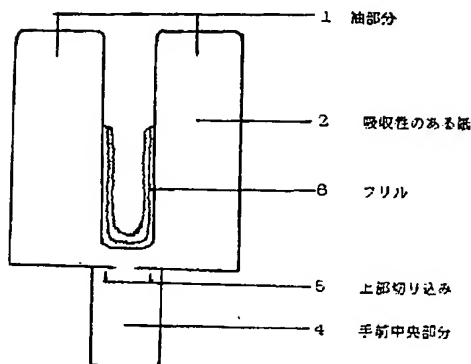
【図1】 本発明の平面図

【図2】 本発明と従来のトイレマットを組合わせた使用中の斜面図

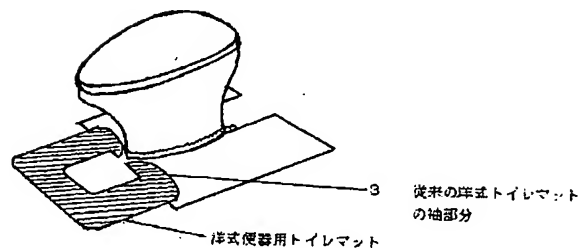
【符号の説明】

1は袖部分 2は吸収性のある紙 3は従来のマットの袖部分
4は手前中央部分 5は切り込み 6はフリル

【図1】



【図2】



(19)



JAPANESE PATENT OFFICE

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: **09140634 A**

(43) Date of publication of application: **03.06.97**

(51) Int. Cl.

A47K 17/02

(21) Application number: **07344684**

(71) Applicant: **TAKAHASHI YOSHIAKI**

(22) Date of filing: **24.11.95**

(72) Inventor: **TAKAHASHI YOSHIAKI**

(54) **DISPOSABLE MAT FOR WESTERN-STYLE
TOILET BOWL**

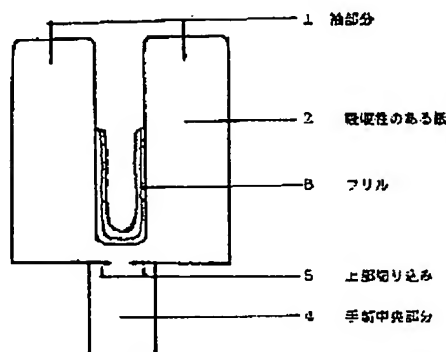
to ride on top of the conventional mat.

COPYRIGHT: (C)1997,JPO

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To keep the toilet clean by absorbing with the disposable paper mat the urination spilled to the side, over the edge or in front of the bowl by boys or old men using the toilet.

SOLUTION: A piece of highly absorptivity paper 2 is placed on the floor in the form of a forked sleeve 1 extendedly covering the left and right sides of the bowl and by attaching it to the center part 4 of the front of the bowl so as to surround the bowl. Then, a fairly large frill 6 is attached to the inner edge of the paper surrounding the bowl, thereby preventing the urination from infiltrating to the foot of the bowl installation, and also allowing the paper to fit Western style bowls of every merchandises. In addition, a thin vinyl sheet is glued on the entire reverse side of the paper so as to prevent the urinary infiltration into the floor. Coloring of or adding aroma to the surface of the paper enhances the effect. Furthermore, by providing a slot 5 on the upper area of the front center part 4, when the sleeve part of a conventional toilet mat comes up on top through the slot 5, the front center part 4 is allowed



THIS PAGE BLANK (USPTO)